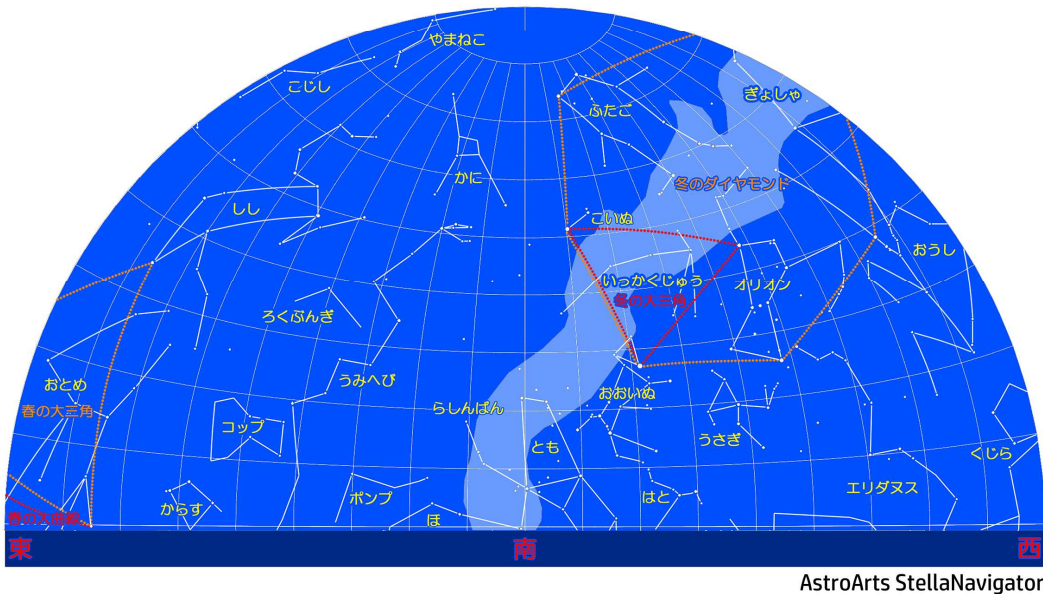




銀河の森天文台 2024年3月みどころ天体情報

3月の星空(15日 20:00頃)



AstroArts StellaNavigator

M82(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、1774年にヨハン・ボーデによって、M81と同時に発見されました。非常に星形成が活発な銀河（スターバースト銀河）です。

細長い形から、葉巻銀河という愛称があります。りくり望遠鏡では、葉巻のような細長い光芒に、暗黒星雲のくびれが入った姿を見ることができます。

距離：約1150万光年

イベント・天文現象

3月

1(金) 土星が合
8(金)～24(日) 2023年度銀河の森天文台写真展
18(月) 海王星が合、月面X
20(水) 春分
25(月) 水星が東方最大離角

4月

11(木) 水星が内合
16(火) 月面X
24(水)～5/6(月) 春の大三角と天体観望会

月

	出	没
4日 ● 下弦	01:18	09:48
10日 ● 新月	05:48	17:15
17日 ● 上弦	09:18	01:05
25日 ● 満月	17:39	05:22

天文台から月を見ることができるのは13～27日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。
距離：約38万km

M81(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、1774年にヨハン・ボーデによって発見されたことから、ボーデの銀河と呼ばれています。

りくり望遠鏡ではうっすらと渦巻く腕を、また15cm双眼鏡ではM81とM82を一度に見ることが出来ます。

距離：約1180万光年

シリウス(重星)

おおぐま座のシリウスは夜空に輝く恒星の中で一番明るい星です。シリウスは実視連星で、気流が安定した夜には伴星のシリウスBを見ることが出来ます。天文台ではシリウスBチャレンジを行っていますので是非ご参加下さい。

距離：約8.6光年

M3(球状星団)

明るい見事な球状星団でうしかい座のアルクトゥルスとりょうけん座のコル・カロリの中あたりに位置しています。密集度が高いために、双眼鏡では恒星と区別がつきにくいかもしれません。

距離：約3万3900光年

M37(散開星団)

ぎょしゃ座にある明るい3つの散開星団のひとつでその中でも星の密集度が高く、非常に見ごたえのある星団です。りくり望遠鏡では、視野一面に星々が広がる様子を見ることができます。

距離：約4400光年

その他おすすめ

M1 (超新星残骸)
M41 (散開星団)
M44 (散開星団)
M45 (散開星団)
M67 (散開星団)
NGC2392 (惑星状星雲)
かに座イタ星 (重星)

開館情報

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

開館時間

14:00～22:30
(4月～9月)

13:00～21:30
(10月～3月)

休館日